

第13回 東京都立総合学科高等学校

教育活動成果発表会

【日時】令和7年12月13日(土) 13:00～16:00

【会場】東京都教職員研修センター 地下2階 視聴覚ホール

(JR 総武線水道橋駅東口より徒歩3分 都営三田線水道橋駅より徒歩3分)



総合学科への進学を考える中学生・中学生の保護者、
中学校の教職員、高校生・高校生の保護者、高等学校
の教職員、他、総合学科教育に関心がある方はどなた
でもご来場いただけます。

主催 東京都高等学校総合学科教育研究会 東京都立総合学科高等学校長協会

後援 東京都教育委員会 東京都立高等学校長協会

東京都立総合学科高等学校 PTA 連絡会 東京都産業教育振興会

イラスト制作：都立王子総合高等学校 磯村麻衣

目 次

挨拶

東京都総合学科高等学校協会会長挨拶 2 頁

東京都高等学校総合学科教育研究会会長挨拶 3 頁

発表会時程 4 頁

成果発表

1 東京都立つばさ総合高等学校 5 頁

サブスク時代の今、映画館で映画が観たいと思わせる方法

2 東京都立王子総合高等学校 6 頁

現代日本の若者におけるアニミズム的価値観

3 東京都立葛飾総合高等学校 7 頁

恋愛ソングから見る日米の文化の違いとジェンダー問題
Examining Cultural Differences and Gender Issues Through
Japanese and Western Love Songs

4 東京都立青梅総合高等学校 8 頁

マイクロ波の加熱による食肉中大腸菌の殺菌条件の検討

5 東京都立世田谷総合高等学校 9 頁

エアコンがなくても夏を快適に過ごせる家を作れるか。

6 東京都立若葉総合高等学校 10 頁

色彩心理学 ～色、ことば、こころのつながり～

7 東京都立杉並総合高等学校 11 頁

「沖縄戦」における県民被害に関する調査

8 東京都立町田総合高等学校 12 頁

中古楽器を販売する店舗のビジネスモデルとは何か

9 東京都立晴海総合高等学校 13 頁

絶対に成功する起業家精神 ～日常のなかの困りごとを見つけるワークショップ～

10 東京都立東久留米総合高等学校 14 頁

果糖の糖度と温度の関連性～果実は冷やすと甘くなるのか～

第 13 回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会実施要項（抜粋） 15 頁

ご 挨 拶

東京都立総合学科高等学校長協会会長

櫛野 治和

(東京都立葛飾総合高等学校長)

第13回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会の開催にあたり、これまで御尽力いただいた各校の教職員並びに保護者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

総合学科高校は、平成6年度に初めて全国に7校が開設されて、昨年度には30年を迎えました。東京都では平成8年度に晴海総合高校が開校し、以後各地区に1校ずつ開校し、平成23年に開校した王子総合高校で10校となりました。総合学科の理念ではキャリア教育に力を入れ、学び方を学び、生涯にわたって学び続ける意欲をもつことができるように、自らの課題を見つけ、自分で調べたり、研究したりして、自分で答えを出す学習を重視しており、探究活動として課題研究に積極的に取り組んでおります。本発表会は、「東京都立総合学科高等学校の取組みに対する理解を深め、各校教育活動の充実を図るとともに、生徒への指導や発表会の運営等を通じて各校教員の資質向上を図る」ことを目的として、平成25年から開催しております。

今後も総合学科教育の核として本発表会を位置付けることで、教育活動のさらなる充実を図っていくとともに、都民の皆様に総合学科高等学校の理解を深めていただけるよう努めてまいります。

第 13 回 東京都立総合学科高等学校成果発表会に寄せて

東京都高等学校総合学科教育研究会会長

渡辺 仁

(東京都立つばさ総合高等学校長)

第 13 回東京都立総合学科高等学校成果発表会の開催にあたり、一言、御挨拶申し上げます。今年度の開催にあたって、第 1 回の発表会当時を想う時、今年度の東京都教職員研修センター視聴覚ホールを会場としての発表まで、脈々とそして着実な発展を遂げている本発表会の歴史に感慨深く感銘を受けるとともに、東京都総合学科教育の推進に寄与してこられた関係教職員の皆様への感謝の思いにて本発表会に臨んでおります。

本発表会は、総合学科高校 10 校に学ぶ生徒たちの代表が一堂に会し、これまでに自らが行ってきた成果を発表します。各学校では、総合学科の独自科目である「産業社会と人間」および特色ある系列科目に学び、課題研究、探究活動等の取組を通して、総合学科の魅力を発信できる力を向上させてきたことと思います。生徒の皆さんには、これまでの取組の成果について自信をもって、堂々と発表していただくことを期待しています。

また、本日御来場いただいた総合学科高等学校関係者の皆様や、教育庁関係部署の皆様方には、総合学科教育への御理解、御協力いただいておりますこと心より厚く御礼を申し上げますとともに、発表する各校代表生徒へ御指導・御助言いただくとともに、今後の、より一層の応援を賜りたく挨拶とさせていただきます。

結びに、本発表会の準備等に御尽力いただきました各学校の先生方に御礼申し上げますとともに、各学校の特色ある教育活動がより充実したものとなるよう、今後とも、東京都の都立総合学科高等学校 10 校の教育の発展とともに生徒たち一人ひとりへの熱い御指導の継続をよろしくお願いいたします。

発 表 会 時 程

司 会 東京都立若葉総合高等学校

3 年次 長田 颯稀

3 年次 志筑 風優

時 間	項 目	
13:00	開会行事	<p>開式の言葉</p> <p>開会挨拶 東京都高等学校総合学科教育研究会会長 東京都立つばさ総合高等学校長 渡辺 仁</p> <p>東京都教育委員会挨拶 教育庁都立学校教育部 都立高校改革企画調整担当課長 高橋 秀雄</p>
13:15	成果発表	<p>(1) 東京都立つばさ総合高等学校 「総合的な探究の時間」</p> <p>第一部 (2) 東京都立王子総合高等学校 「課題研究」</p> <p>(3) 東京都立葛飾総合高等学校 「課題研究」</p> <p>(4) 東京都立青梅総合高等学校 「課題研究」</p> <p>(5) 東京都立世田谷総合高等学校 「課題研究」</p>
休 憩		
14:30	成果発表	<p>(6) 東京都立若葉総合高等学校 「総合的な探究の時間」</p> <p>第二部 (7) 東京都立杉並総合高等学校 「課題研究」</p> <p>(8) 東京都立町田総合高等学校 「課題研究」</p> <p>(9) 東京都立晴海総合高等学校 「総合的な探究の時間」</p> <p>(10) 東京都立東久留米総合高等学校 「課題研究」</p>
15:35	閉会行事	<p>東京都教育委員会挨拶 東京都教育庁 指導部 主任指導主事 福田 由紀子</p> <p>表彰状授与</p> <p>閉会挨拶 東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会 実行委員長 東京都立若葉総合高等学校長 山室 俊浩</p> <p>閉会の言葉</p>

学校名	都立つばさ総合高等学校			発表(1)
学校所在地	大田区本羽田本羽田3-11-5	最寄駅	京浜急行空港線 大鳥居駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取り組み			
発表タイトル	サブスク時代の今、映画館で映画が観たいと思わせる方法			
発表生徒氏名 (年次)	こまきたけし 駒木猛司 (3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	たちかわゆりな くぼななみ 立川結莉奈 (2年次)、久保七海 (1年次)			
発表概要	<p>3年間のキャリア教育の集大成となる3年次「総合的な探究の時間」の活動成果の発表を行う。テーマは「サブスク時代の今、映画館で映画が観たいと思わせる方法」。</p> <p>本探究活動における「映画館」とは、主にシネマコンプレックスを指すものとし、「サブスク」とはNetflixやAmazon Prime Videoなどの定額制動画配信サービスを指すこととする。また、映画館側の利益が損なわれないことを絶対条件とする。</p> <p>近年、映画館の利用者数がサブスクの普及によって減少していると感じた私は、現在映画館が抱えている問題やサブスクとの違い、利用者が求めていることなどについて調査を行った。その結果、映画館の利用者が減少した原因はサブスクの普及とは関係なく、映画を観る人そのものが減少しているということが発覚した。</p> <p>調査結果を踏まえて、映画館の利用者数を増加させる方法として、ソーシャルメディアを利用した宣伝戦略・新しい割引料金制度・公開中の映画と映画館のコラボレーションなどを提案した。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	生徒の主体的な学習を促し、個性を伸長させ、国家および社会の有益な形成者として必要な資質の育成を目指し「キャリア教育」に力を入れ、5系列に分かれた120以上の選択科目から「自分だけの時間割」を作成する等の教育活動を通じて主体的に課題解決に向けて多様な人々と共に協力できる人間を育成します。			
系列	学べる内容等について			
美術・ デザイン	美術・工芸に関する専門的な学習を通して、美的体験を豊かにし、感性を磨き、創造的な表現と鑑賞の能力を高めるとともに、美術文化の発展と創造に寄与する態度を育てます。			
科学・技術	自然科学・工業・情報に関する基礎的な学習を通して、科学への興味・関心を高めるとともに、工業・情報技術の技能習得への意欲を高め、化学・技術の発展に寄与する能力・態度を育てます。			
国際・コミュ ニケーション	人文社会科学に関する基礎的な学習を通して、社会・経済・文化などについての幅広い教養と外国語によるコミュニケーション能力を高め、国際社会の発展に寄与する能力・態度を育てます。			
スポーツ・ 健康	体育・スポーツに関する学習を通して、生涯を通じて健康で生きがいのある生活を送り、スポーツを愛好する心、自他の安全に対する態度、スポーツの振興発展や健康の増進に寄与する能力を育てます。			
生活・福祉	家庭や福祉に関する基礎的な学習を通して、幅広い視野を持って生活を科学する力を養うと共に、生きる力と福祉にかかわる知識や技術を高め、広く社会貢献に寄与する能力・態度を育てます。			

学校名	都立王子総合高等学校			発表(2)
学校所在地	北区滝野川3-54-7	最寄駅	都営三田線「西巢鴨」駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	現代日本の若者におけるアニミズム的価値観			
発表生徒氏名 (年次)	むらばやし めい 村林 萌衣 (3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	なし			
発表概要	<p>日本人とは何か。この問いを突き詰めていくと、その根底にアニミズムが見えてくる。アニミズムとは、万物に魂が宿るという考えである。本研究では、日本のアニミズムが現代社会の若者においてどのような影響を及ぼしているのかを考察する。</p> <p>工業化や機械化に伴い、アニミズム的な考えは失われつつあると考えられていた。しかし、普段私たちが無意識に従う価値観・道徳規範には、依然としてアニミズムが深く息づいている。特に、地球との共生が求められる現在、日本的アニミズムは重要な文化的意義を有していると考ええる。</p> <p>※アニミズム・・・人間以外の生物を含む、木や石など、すべての物のなかに魂が宿っているという思想や信仰のこと。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	社会の変化に主体的に対応し、社会や世界と関わり、生涯に渡って豊かに生きる力の育成を教育目標としています。総合学科の特色を生かした多様な選択科目の設置や体系的なキャリア教育を通じて、グローバルな視野で将来の目標を追究し、その実現に向けて努力を続ける生徒を育成します。			
系列	学べる内容等について			
芸術・ デザイン 系列	音楽・美術・工芸・書道・映像など、芸術的表現やデザインについての理論や技術を実践的に習得できます。形や色、文字、映像、音などを用いた表現手法の基礎を身に付け、作品制作などを通して、イメージしたものを表現・創造する力も身に付けます。			
スポーツ・ 健康 系列	健康・福祉・スポーツに関する理論や技術を学びます。運動・栄養などの学びを土台としながら、生涯にわたって健康に過ごせる力を身に付けるとともに、生涯スポーツや地域スポーツの振興・発展に寄与し、社会にアプローチする実践力も身に付けます。			
データ サイエンス 系列	理学（基礎）から工学（応用技術）まで幅広い分野を学べます。理数系に関する基礎的・基本的な知識を習得した上で、現象を数学的・論理的な方法論で分析する手法を身に付け、情報科学及び情報技術、工業などに応用させる面白さを学ぶことができます。			
国際・ ビジネス 系列	経済・会計・流通に関する基礎的・基本的な知識・技術を学び、各種資格を取得することもできます。英語以外の語学を選択することができ、さまざまなコミュニケーション能力を高め、社会の変化に柔軟かつ主体的に対応する能力と態度を身に付けます。			

学校名	都立葛飾総合高等学校			発表(3)
学校所在地	葛飾区南水元4-21-1	最寄駅	JR 常磐線各駅停車 (東京メトロ千代田線直通) 金町駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	恋愛ソングから見る日米の文化の違いとジェンダー問題 Examining Cultural Differences and Gender Issues Through Japanese and Western Love Songs			
発表生徒氏名 (年次)	つしま まりあえりか 対馬 マリアエリカ (3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	こんどう なぎさ 近藤 なぎさ (3年次)			
発表概要	<p>本校は、1年次に「産業社会と人間(1単位)」・「人間と社会(1単位)」を実施し、キャリア教育の基盤となるよう年間の学習計画を立てている。2年次では、「産業社会と人間(1単位)」の中で、3年次の課題研究について考え、テーマ設定・仮説・調査方法など学び、6000字の論文を書き始めている。3年次では、「総合的な探究の時間(2単位)」の中で、2年次の論文を生かし、調査や結果を追求し、最終的には9000字以上の論文を書き上げている。</p> <p>本論文は、邦楽(J-POP)と洋楽の歌詞の違いについて調査し、仮説で立てた「自分がこう考えるということに価値を置く人がアメリカ人には多い。日本人はものごとを正確に客観的に解析することを非常に重要視する。」ということアンケート調査を行い分析し、検証した。音楽は、文化へ何かしらの影響・関係があるのではないかと調査したところ、楽曲が社会を変える力には、①当事者に寄り添う心の支え②社会に共感や想像力を広げる③偏見を揺るがすメッセージがあることがわかった。音楽は社会を動かす手段の1つでもあることや、今後は多様な価値観を取り入れた楽曲がより広く受け入れられるようになり、国や文化を超えて人々に影響を与え、多様性を認め合う社会づくりに貢献していくという結論に至った。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	人間尊重の精神を基盤として、心豊かに、たくましく生きる生徒を育てるために、「創造」「立志」「貢献」を教育目標とし、「進取創造」「自主自律」の校訓に基づいた教育を行い、地域との連携を図りながら、生徒の総合的な学力を育み、自ら自己の資質・能力を最大限に引き出す生徒を育成します。			
系列	学べる内容等について			
グローバル	「国語」「地理歴史」「公民」「英語」の基礎科目に加えて、「商業」「国際理解」や「中国語」「韓国語」「フランス語」「イタリア語」も学べます。地域社会から国際社会まで広く活躍するための基礎を学習することができ、同時に文系大学進学に対応します。			
スポーツ・ ライフ	「家庭科」や「スポーツ・健康」に関する科目と「看護」「福祉」「保育」に関する科目を学びます。社会福祉に関しての理論とあわせて実習施設での学習を通し、将来の資格取得へ向けての学習もできる。体育・教育・福祉・保育・看護系大学進学に対応します。			
デザイン・ アート	「芸術」科目を学びます。生涯にわたり芸術に興味・関心を持ち続けられるよう、表現や鑑賞の理論と技法を学び、実践的に体験します。音楽・美術・工芸系の進学に対応します。			
データ サイエンス	「数学」「理科」「情報」「電子工学」の科目を中心に理論を学び、コンピュータ等を活用し、実験・実習を取り入れながら理系の素養を身に付けられます。また上級学校や地域産業との連携を図り、最新のサイエンス・テクノロジーを学べます。理学・工学・情報・栄養・農学等の進学に適しています。			

学校名	都立青梅総合高等学校			発表(4)
学校所在地	東京都青梅市勝沼1-60-1	最寄駅	JR青梅線「東青梅」駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	マイクロ波の加熱による食肉中大腸菌の殺菌条件の検討			
発表生徒氏名 (年次)	なぐもようた おおのゆうき 南雲耀太(3年次)、大野優樹(2年次)			
補助生徒氏名 (年次)	なし			
発表概要	<p>私は微生物の培養実験に取り組みたいという一心で、青梅総合高等学校への入学を決意した。また、将来、大腸菌群をはじめとする微生物について研究をしていきたいと考えている。</p> <p>近年、日本の衛生基準は良化し、国民全体の衛生思考が高まっているのにも関わらず、食中毒の患者数は減少傾向を示していない。その中で、主に肉に付着する腸管出血性大腸菌をはじめとする、病原性大腸菌を原因とした食中毒の発生件数が増えていることが問題になっている。このような現状から、どうすれば安全に肉を食べられるのかを研究し、食中毒に感染する人を減らしたいと考えた。</p> <p>今回は「加熱処理をしても大腸菌は完全に死滅しない。」という仮説を立て、実験を行った。加熱処理前と加熱処理後の鶏肉から抽出液を作成し、付着した大腸菌が加熱によってどのように減少・死滅するのかを観察し、菌の死滅に必要な加熱時間や温度(熱量)との関係を明らかにすることを目的とした。最終的には、大腸菌を効果的に死滅させるための加熱条件の指標や簡易的な計算式を導き出し、安全な食肉調理方法の確立に貢献することを目指した。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	自主:自ら学び考え行動する人間を育てる 創造:個性と創造力豊かな人間を育てる 探究:自己の在り方生き方を探究する人間を育てる 開拓:自らの人生と未来社会を開拓する人間を育てる 貢献:社会や地域に貢献する人間を育てる			
系列	学べる内容等について			
文科・理科	幅広い普通科目の学習を通して、大学進学などの希望する進路を実現し、未来社会を創造できる能力・態度を育てる。			
国際・文化	言語や芸術、日本の伝統文化の学習を通して、国際社会で活躍ができる能力・態度を育てる。			
生命・環境	バイオテクノロジー、栽培、環境などを学習を通して、持続可能な社会を創造できる能力・態度を育てる。			
食品・生活	衣・食・住など生活に関する学習を通して、豊かな環境や社会を創造できる能力・態度を育てる。			
人間・健康	人と関わる仕事や、その基本となる健康などの学習を通して、豊かな人間生活を創造できる能力・態度を育てる。			

学校名	都立世田谷総合高等学校			発表(5)
学校所在地	世田谷区岡本2－9－1	最寄駅	東急田園都市線・大井町線 二子玉川駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取り組み			
発表タイトル	エアコンがなくても夏を快適に過ごせる家を作れるか。			
発表生徒氏名 (年次)	おおの さき 大野 彩希 (3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	こぐち はな 湖口 はな (3年次)			
発表概要	本研究では、WB工法とアースチューブを使用した家（以下Aハウス）と、壁内に断熱材が入った一般的な家（以下Bハウス）の模型をそれぞれ作り、模型内の温湿度を比較して研究を行った。模型作りには、どちらもダンボールを用い、断熱材として、Aハウスには、アルミ蒸着フィルムを発泡ポリエチレンに貼り合わせたシートを内壁の外側にはり、Bハウスにはグラスウールを内壁に敷き詰めた。模型内の部屋の壁紙には、Aハウスはコットンクロスを使用し、Bハウスはビニールクロスを使用した。そして、WB工法の特徴として、Aハウスの下側と上側に開口部を作り、さらに、アースチューブを通した。 模型AとBを東京都世田谷区に4月19日午前11時～12時の間置いて、模型内の温湿度と、外の温湿度を比べた。			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	「学力の伸長、自己理解の追求、国際的視野の涵養」を教育目標とし、進路探索学習、ものづくり体験学習、身近な地域の環境、文化、福祉などの学習、ビジネスや情報学習といった教育活動を通じて、様々な分野で創造できる生徒、様々な人と協調して社会に貢献できる生徒、困難に挑戦し、課題解決できる生徒を育成します。			
系列	学べる内容等について			
社会・教養	人文・社会科学、芸術などの教養を身に付けるだけでなく、その知識を使って表現する力を養います。			
サイエンス ・環境	自然科学における様々な事象、環境保全に関する知識や技術等について、講義・演習・実験を通じて多角的に学習します。			
国際・ 文化理解	確かな語学力を身に付けるだけでなく、日本の伝統・文化を含む様々な世界の事象を学び、高く広い視野養います。			
情報デザイン	情報関連の資格取得やデジタル映像、コンピューターグラフィックスなどのコンテンツの制作・発信に必要な資質・能力を養います。			
ライフ デザイン	スポーツ・福祉・保育など、人の健康や生活に密接に関わる分野における知識や技能について、講義の他に実技・実習を通じて学習します。			
美術・ ものづくり	美術やものづくりに関する豊富な機材や施設を使い、多様な実技・実習を通じて専門的な学習をします。			

学校名	都立若葉総合高等学校			発表(6)
学校所在地	東京都稲城市坂浜1434-3	最寄駅	京王相模原線 若葉台駅 小田急多摩線 黒川駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 <u>総合的な探究の時間</u> 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	色彩心理学 ～色、ことば、こころのつながり～			
発表生徒氏名 (年次)	かんばやし よりか 神林 和花(3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	なし			
発表概要	<p>色は電磁波の一種で、光源・物体・目の働きによって認識される。物体は特定の波長を反射・吸収し、その情報を脳が色として処理する。色は色相・彩度・明度の三属性で構成され、明るい色は進出、暗い色は後退、赤は興奮、青は鎮静といった視覚的・心理的効果をもつ。また、人によって色が他の感覚と結びつく共感覚があり、日常表現にも現れている。</p> <p>色彩心理学は色が心理・行動に与える影響を研究する分野で、カラーセラピーでは色を利用して心身のバランスを整える。色に対する一般的イメージ(赤＝情熱、青＝冷静、緑＝安心など)は多くの人に共通するが、文化や経験によって差も生じる。</p> <p>アンケート調査では、「やさしい色」はパステルやピンク・緑、「体育祭に合う色」は暖色、「黒板」には青、「休む部屋」には緑が選ばれる傾向があり、色と感情の結びつきが実証された。また、色のイメージを言語的に捉える人と視覚的に捉える人がおり、色の感じ方には個人差があることが明らかになった。</p> <p>研究を通じて、基礎知識の蓄積が深い考察につながると実感し、今後は色を視覚的に認識しづらい人との関わりにも焦点を当てたい。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	自立の心と個性を伸ばすことを教育目標とし、自己理解の深化及び職業観・労働観の確立を図りながら、キャリア教育の視点を重視した教育活動を行います。「気づく力」「選ぶ力」「挑戦する力」「やり抜く力」などを育てる教育活動を通じ、自己実現や社会貢献に向けて主体的にキャリアを切り拓いていく、自立した社会人となる人材を育成します。			
系列	学べる内容等について			
人間探究	人と人との関わり方、相互の価値観への共感を持つとともに、高齢者、障がい者、児童・幼児などとのコミュニケーション<つながり>を探究し、人権尊重や、人を取り巻く自然・環境を大切にする心を育成する。			
芸術文化	芸術・日本文化の意義や役割への理解を深めさせるとともに、自己を的確に表現する<うるおい>ある想像力と、伝統文化の<ゆたかさ>を主体的に学び、社会に貢献する教養・態度を育成する。			
情報交流	言語・情報システム等、グローバル化するビジネス社会に不可欠な情報交流の技術・役割を理解させ、主体的な国際社会との交流<ひろがり>の土台となる、コミュニケーション能力を育成する。			
未来創造	多摩地域から国際社会まで、広く地域・社会・文化・歴史・自然・環境等から、課題を発見し、課題解決までを探究する。探究活動を通して、教養の<たかみ>を育成する。			

学校名	都立杉並総合高等学校			発表(7)
学校所在地	杉並区下高井戸5-17-1	最寄駅	京王井の頭線 浜田山駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取り組み			
発表タイトル	「沖縄戦」における県民被害に関する調査			
発表生徒氏名 (年次)	いけがめこのこ 池亀このこ (3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	なし			
発表概要	<p>終戦80年を迎え、語り手の減少によって先の戦争の記憶が風化しつつあることが指摘されている。高校の物理の先生から、お祖母様の戦争経験談などを聞いて興味を持ち、「沖縄戦」の実態を知り、後世に伝えたいと思った。そこで、「なぜ沖縄戦では民間人が犠牲になったのか」をリサーチクエスチョンに立て、「教育」と「日本軍と県民の関わり」について調査を行った。</p> <p>「教育」については、インタビュー調査や文献として使用した鉄血勤皇隊の遺書などから、当時は教育によって御国の為の死が美徳とされていることが分かった。「日本軍の県民の関わり」については、インタビューで得た日本軍は本土決戦を遅らせるために、ありとあらゆる戦略・蛮行・虐殺・強制的集団死等を厭わずに強いた。だから犠牲が増え続けた。」という証言から、日本軍は県民の死に直接的・間接的に関わっていることが分かった。</p> <p>沖縄県民の死は、戦前から行われている教育や、日本軍の関与が影響していることを明らかにすることが出来た。また、インタビュー調査を行うなかで、悲惨な過去と真剣に向き合う戦争経験者の姿や反戦意識に触れ、その想いを託されたように感じている。私も歴史研究を通して、この想いや記憶を後世に繋いでいきたい。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ミッション	「志を世界に繋ごう」 自己実現・国際人・生涯学習			
系列	学べる内容等について			
人間・社会	人文系の基礎的・基本的な知識を身に付けさせ、自己理解や自己表現を基に、年齢や健康状態の異なる様々な人間への共感を育成するとともに、福祉に関する心情を豊かにし、共に生きる社会の実現に寄与する能力と態度を育成する。			
科学・環境	理数系の基礎的・基本的な知識を身に付け、科学的、数理的なものの見方や考え方を培うとともに、環境問題など現代的な課題へも目を向けさせ、社会の健全な発展に寄与する能力と態度を育成する。			
メディア・文化	情報とメディアに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、情報の意義や役割を理解させるとともに、情報を適切に処理したり、コンピュータなどを使って創造活動をする能力と態度を育成する。			
ビジネス	流通経済、国際経済、簿記会計などの分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、商業の意義や役割を理解させるとともに、経済活動を主体的、合理的に行い、経済社会の発展に寄与する能力と態度を育成する。			
国際コミュニケーション	英語をはじめとする外国語の基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、コミュニケーション能力を養うとともに、自国の文化と世界の文化や国際都市東京の伝統と国際性を理解し、国際社会で生きるために必要な能力と態度を育成する。			

学校名	都立町田総合高等学校			発表(8)
学校所在地	町田市木曽西 3-5-1	最寄駅	JR 横浜線・小田急線 町田駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	中古楽器を販売する店舗のビジネスモデルとは何か			
発表生徒氏名 (年次)	いしげ じん 石毛 甚 (3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	たちいわ ゆうと 立岩 悠斗 (3年次)			
発表概要	<p>本校は3年次の「課題研究」で、3年間の集大成として論文を執筆する。「課題研究」では生徒一人一人が希望する進路や、興味・関心をもったテーマから問いを設定し、仮説を立て、1年間かけて調査研究に取り組む。本発表では、3年次「課題研究」の成果を発表する。</p> <p>私は将来、中古楽器を修理し販売するビジネスをしようと考えている。進路活動では音楽の専門学校や楽器店に足を運び、様々な体験をしてきた。体験を重ねることで、中古リペアについて興味・関心が高まり、このテーマを探究することにした。演奏を趣味にする人にとって、楽器の購入や修理にかかる費用は大きな悩みである。費用を抑えるためには、中古品を購入し、修理する必要があるが、その過程では新品を購入した際には得られない達成感を得ることができる。私は中古楽器に対して否定的な印象を持っていないが、一般的に、中古楽器は「品質が悪い」「すぐ壊れる」などのイメージから敬遠する人も少なくない。中古楽器は品質に対して価格が手頃であり、ネガティブなイメージを改善できれば、多くの人が手頃な価格の中古楽器を購入するのではないかと考えた。中古楽器の価値を高めることで、どのようなビジネスモデルが成立するかを考察する。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	情報化やグローバル化といった社会的変化を視野に、自尊意識を育むとともに、他者を理解し容認する心を育てることを教育目標とし、思考、予測、表現、創造、協働の力などを身に付ける主体的な教育活動を通じて自己の可能性を発揮し、他者と協力してよりよい社会づくりに寄与する人材を育成します。			
系列	学べる内容等について			
ひと	保育・看護・福祉の基礎や、スポーツ・音楽、心理等に関する科目を選択することができます。外部から専門家を招聘し、講義だけではなく実習を含めた学びを大切にしています。保育士や看護師など、自らの適性を見極めることができます。			
まち	簿記やワープロ・表計算や、ビジネスの基礎等に関する科目を選択することができます。経済や経営といった大学への進学を目指すのなら、しっかり学んでおきたい内容です。			
暮らし	フードデザインやソーイング基礎、ファッション造形基礎、プログラミング、韓国語等、幅広い分野にの科目を選択することができます。実習等を通して、自らのキャリア、職業の適性を見極めることができます。			
自然	自然科学や製菓の科学、科学の不思議等、自然に関する科目を選択することができます。家政系や生物系の進学を考えている人は選択してください。			
<p>本校は、「ひと」「まち」「くらし」「自然」の4つの系列を置いています。生徒がどれか1つの系列に所属して、その選択科目だけを学んでいくというものではありません。将来を見据えて、自らの進路実現を図るために、同じ系列内にある関連科目を選択することはもちろん重要なことです。自分の幅広い興味・関心にしたがって他の系列の科目を選択することも可能です。その他に、自由選択科目として国語7科目、地歴公民4科目、英語7科目、数学7科目、理科10科目と、学校必修科目として日本文化（合気道、空手道、和太鼓、華道、詩吟、茶道、伝統音楽から選択）があります。</p>				

学校名	都立晴海総合総合高等学校			発表（ 9 ）
学校所在地	東京都中央区晴海 1－2－1	最寄駅	月島駅より徒歩 8 分	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動「総合的な探究の時間」「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	絶対に成功する起業家精神 ～日常のなかの困りごとを見つけるワークショップ～			
発表生徒氏名 (年次)	なかやま らいき	わたなべ こうた	はまもと かえで	
	中山 輝己 (3年次)	渡邊 航太 (3年次)	濱本 楓 (3年次)	
	まるた とうこ	さの ひなた		
	丸田 瞳子(3年次)	佐野 ひなた(3年次)		
発表概要	私たちの探究は、「どうしたら高校生以下の若者にアントレプレナーシップ教育が普及するか」という課題を企業からいただき、始まった。そこで課題の背景として「アントレプレナーシップ」という言葉そのものが若者には聞き馴染みがなく、起業というものも難しそうと思われがちだという現状があった。そのため、まずは高校生が関心を持てる入り口を作る必要があると考えた。そこで、日常の小さな困り事をテーマに設定したワークショップを企画して実施した。まず最初に個人で、困りごととそれについての解決策を考え、次にテーマごとで班になり、お互いのアイデアを共有しながら一つの案にまとめて、限られた準備時間の中で発表構成まで考え、班ごとに発表した。「正解がない」、「身近な課題」という条件にしたことで、特別な知識がなくても参加でき、普段の目線のまま課題発見もアイデア作りもできる時間になった。これらは全てアントレプレナーシップ、つまり起業家精神につながるもので、それを実感してもらった。この探究を経て、普及を目指すなら、まず言葉の理解よりも実際に体感し、より身近に感じてもらうということが大事だという学びを得た。そしてこのワークショップを定期的に校内だけでなく、中学校などでも開催することを目指していきたい。			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	人間尊重の精神を基盤に社会的変化に主体的に対応できる、個性的で創造性や国際性に富む感性豊かな人間の育成を教育理念とし、2年次から6つの系列でSTEAM教育を基盤とした教育活動を通じて、未来を探究し、学問を探究することにより、自分を磨き続け他者と協働しながら、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる人材を育成します。			
系列	学べる内容等について			
情報システム	将来コンピュータやデザイン・アニメーションに関する仕事につきたい人に向いています。情報に関する実践的な知識や技術を身につけることができます。			
国際ビジネス	大学で経営学や商学を学ぶために必要となる基礎的な力を身につける系列です。実践的な授業を通じて知識とともに、起業意識を高めます。			
語学コミュニケーション	実践的な英語の学習によって、4つのスキルと表現力を高めることができる系列です。主に大学の語学系学部への進学をめざします。			
芸術・文化	音楽、美術、演劇、ダンスなどを学び、さらに上級学校への進学をめざす系列です。実技とともに理論をじっくりと学ぶことができます。			
自然科学	理科系・医薬系の大学や看護系の大学・専門学校への進学をめざします。数学や理科の学習に時間をかけ、確実に身につけることができます。			
社会経済	大学の文系学部への進学をめざす系列です。国語や地歴公民の授業を中心に、個別指導を含めた徹底した学習指導を行っています。			

学校名	都立東久留米総合高等学校			発表(10)
学校所在地	東久留米市幸町5-8-46	最寄駅	西武池袋線 清瀬駅・東久留米駅	
発表内容 分類	「産業社会と人間」 体験活動 「総合的な探究の時間」 「課題研究」 外部との連携活動 ボランティア活動 キャリア教育 特色ある取組み			
発表タイトル	果糖の糖度と温度の関連性～果実は冷やすと甘くなるのか～			
発表生徒氏名 (年次)	きくち れい 菊地 玲(3年次)			
補助生徒氏名 (年次)	なし			
発表概要	<p>私がこの研究をしようと思ったきっかけは、フルーツ、特にスイカやブドウなどは常温で食べるよりも、「冷やして食べた場合のほうが甘い」という話を耳にしたことがあり、それが本当のことなのか疑問を抱いたことによる。私自身の経験でも、同じ房のブドウでも常温に放置していたものを食べた時よりも、冷蔵庫で冷やしたもののほうが、より甘く感じられた。この経験から、「甘さの違い」に科学的な根拠があるのか、またその話は本当に正しいのか、そしてその仕組みについて興味を抱いたからである。</p> <p>本研究ではフルクトース（果糖）について温度変化と糖度の変化の関連性を調査する。試薬、100%ジュース、4種類の果実を絞った果汁を使用した実験より考察した。私は将来的に生物や農学の分野をより深く学びたいと考えており、今回の研究を通して得られた身の回りの現象や物事について、科学的視点から実験や分析、考察を行い、観察力や洞察力、筋道を立てて事象を考える力を大学での実習、研究活動にも活かしたいと思っている。</p>			
本 校 の 紹 介				
スクール・ ミッション	総合学科高校として、多様な選択科目から選ぶ「自分でデザインする時間割」で『25歳の自分創り』というコンセプトのもと、未来の自分をイメージし、夢を探し求めていく3年間の学びを通して、生徒の可能性を最大限に高め、自立した人間として多様な人々と協働し、より良い社会づくりに参画する人材を育成します。			
系列	学べる内容等について			
国際・ 人文社会	人間が蓄積してきた知恵の総体である文化をあらゆる角度から論理的に研究します。将来、文学・法律・経済など人文分野や社会科学分野に進学するための学習をしたり、語学学習を中心に国際理解を深めるための学習をします。また、公務員試験に必要な一般教養的な内容も学習できる系列です。			
自然科学探究	理学・工学・農学・医学など理系分野を中心に、身の回りの自然現象や環境について学習します。将来、主に理系の大学に進学するための学習をおこなう系列です。			
スポーツ	スポーツの科学的な理解や実践を通して、運動能力の向上と保健・安全について学習します。将来スポーツに関わる職業や小・中・高校の体育の教員を目指す人に適する系列です。			
看護・保育	医療技術者（看護師・理学療法士・作業療法士等）を養成する学校や子どもに関わる仕事（保育士、幼稚園・小学校教諭）を目指すための学力を身につける系列です。			
芸術・表現	芸術や文化を幅広く学び、豊かな知識と表現力を習得します。充実した設備とカリキュラムにより、専門性の高い学習をおこない高い専門性を活かして芸術系大学等への進学に対応できる力を身につけるための系列です。			

第13回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会 実施要項（抜粋）

- 1 目 的
 - (1) 都立総合学科高校の特色や成果の発表をとおして、総合学科高校相互の理解を深め、各校の教育活動の充実、生徒のプレゼンテーション力や企画力の向上等に資する。
 - (2) 東京都の全日制総合学科の特色や成果を発表することで、一般都民をはじめとする総合学科教育に関心をもつ全ての人々に、総合学科教育に対する理解を深めていただく機会とする。
- 2 概 要 東京都の全日制総合学科高校の生徒による教育活動の成果発表である。
当日の発表の様子については、DVDでの配布を予定している。
○ 可能な限り総合学科教育の特質を表すものとする。
○ 基本的には生徒の発表会とし、必要に応じて教職員が加わる。
- 3 日 時 令和7年12月13日（土） 午後1時00分～午後4時00分
- 4 会 場 東京都教職員研修センター
- 5 参加者 総合学科高校生徒、教職員、東京都教育委員会等
- 6 主 催 東京都高等学校総合学科教育研究会 東京都立総合学科高等学校長協会（共催）
- 7 後 援 東京都教育委員会 東京都産業教育振興会 総合学科PTA連絡会
- 8 内 容
 - (1) 開会行事
 - (2) 教育活動成果発表
 - 「産業社会と人間」における教育活動の成果
 - インターンシップなどの体験活動における成果
 - 「総合的な学習の時間」における教育活動の成果
 - 「課題研究」における教育活動の成果
 - 外部との連携活動における成果
 - ボランティア活動における成果
 - 教育活動全体を通じたキャリア教育における成果
 - その他、特色ある教育活動の成果
 - (3) 講評
 - (4) 閉会行事

デジタルプログラム

下記のQRコードより読み込んでください



第13回東京都立総合学科高等学校教育活動成果発表会

開催日：令和7年12月13日（土）

会場：東京都教職員研修センター

参加校

東京都立晴海総合高等学校
東京都立つばさ総合高等学校
東京都立杉並総合高等学校
東京都立若葉総合高等学校
東京都立青梅総合高等学校
東京都立東久留米総合高等学校
東京都立葛飾総合高等学校
東京都立世田谷総合高等学校
東京都立町田総合高等学校
東京都立王子総合高等学校